



報道発表資料の配付日時 5月1日(月) 15時00分

発表項目 (行事名)	山菜採りに伴う遭難防止啓発及び熊出没への注意喚起の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 後志管内では、毎年春に山菜採りに伴う遭難事案が多発し、その中には死者や未発見の行方不明者も発生しており、昨年においても死亡事案が1件ありました。</p> <p>○ 熊に関して、3月以降に捕獲されたケースのほか、出現形跡などが管内の複数か所で確認されております。</p> <p>○ 本年は、例年に比べて気温が高く、雪解けが進んでおり、タケノコをはじめとした山菜採りのシーズンが早く訪れる可能性があるため、本格的なシーズンが始まる前に、別添のとおり、山菜採りに伴う遭難防止及び熊出没への注意喚起を発出することとしましたので、周知等に御協力をお願いします。</p> <p>※当振興局による啓発活動について 遭難が多く発生する地域において、振興局及び関係機関による啓発活動を予定していますので、別途報道発表します。</p>		
参考	<p>○後志管内の山菜採りに伴う遭難事案発生状況</p> <p>令和4年：17件19名（うち札幌圏の方 9名） 死亡 1件</p> <p>令和3年：19件19名（うち札幌圏の方 9名） 未発見 2件</p> <p>※上記は後志総合振興局での把握分</p>		
報道（取材） に当たって のお願い	なし		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	後志総合振興局地域創生部地域政策課（担当者：志齊（しさい）） TEL ダイヤルイン 0136-23-1418 内線 6350-2151		

山菜採りに伴う遭難防止及び熊の出没への注意喚起について

(北海道後志総合振興局長コメント)

○山菜採りによる事故に注意しましょう！

後志管内では、毎年、地元の方や札幌市など都市部から訪れた方が山菜採りをしている間に遭難する事案が発生しており、長時間に渡る捜索が行われても発見に至らない場合や亡くなられる方もいます。

昨年の遭難事案においては、遭難されたのは60代から80代の方で、その中には、残念ながら死亡に至ったケースがありました。

遭難は、特に5月及び6月に集中し、この期間の遭難件数が年間の約9割を占めておりますが、本年においては、3月から温暖傾向で雪解けが早いいため、山菜採りシーズンも早まる可能性があります。

山菜採りに行かれる際には、「自分は遭難することはないだろう。」「行き慣れているから大丈夫。」などと考えず、皆様一人一人が十分な準備と慎重な行動を心がけてください。

また、捜索には、警察官、消防職員、消防団員、役場職員などの皆様の多大な協力をいただいていることも心に留めていただきたいと思います。

《山菜採りの入山の際には次のことに気をつけてください！》

- 1 **携帯電話などの通信機器**を常に携帯してください。
- 2 家族や知人に行き先と**帰宅時間**を教えてください。
- 3 事前に**天候を確認**し、天候の悪いときは入山を控えてください。
- 4 **防寒着、食料、飲料水**を持って入山してください。
- 5 遭難時や熊を避けるため、**鈴やホイッスル**を携行し、**目立つ服装**をして、複数で入山するよう心がけてください。
- 6 当日の**体調を慎重に判断**して、少しでも具合が悪い場合は、入山を控えてください。

○熊の出没に注意！

後志管内の複数の場所において、熊が出現した形跡が確認されており、目撃情報も寄せられています。

今年は、雪解けが早いことが影響しているかもしれませんが、昨年よりも熊の捕獲や出現が早まっているとの情報もあります。

山菜採りなどで入山される際には、事前に熊の出没に関する情報を確認し、状況に応じて入山を控えるなど、リスクを考慮した判断が必要となりますので、慎重な行動に努めてください。

令和5年5月1日

北海道後志総合振興局長 天沼 宇雄